

## 役員会議事要録（平成25年度第5回）

- 1 日 時 平成25年6月11日（火）13：30～
- 2 場 所 本部4階 特別会議室
- 3 出席者 福田学長（議長）  
武田、正司、藤田、根木、井上、内田、竹園、下林の各理事  
オブザーバー 石村監事、松井監事  
陪席者 総務、企画、研究（国際）、財務、学務、施設の各部長他

### 4 議 事

#### 審議事項

#### （1）平成25年度博士課程教育リーディングプログラムについて

本学が申請中の平成25年度博士課程教育リーディングプログラム 複合領域型（横断的テーマ）「持続的循環に基づくものづくりのためのプロダクトマネージャー育成プログラム」について、同プログラムの公募要領に定められた「当該プログラムが採択された場合にこれを確実に実施することを証する文書」に関し以下のとおり確認した。

「『持続的循環に基づくものづくりのためのプロダクトマネージャー育成プログラム』について、当該プログラムが採択された際には、工学研究科応用化学専攻、工学研究科建築学専攻、工学研究科市民工学専攻、工学研究科電気電子工学専攻、工学研究科機械工学専攻、農学研究科生命機能科学専攻、農学研究科資源生命科学専攻及び人間発達環境学研究科人間環境学専攻の参画の下、独立行政法人産業技術総合研究所、クリスチャン・アルブレヒト・キール大学（ドイツ連邦共和国）、ニューサウスウェールズ大学（オーストラリア連邦）、サウスカロライナ大学（アメリカ合衆国）、王立工科大学（スウェーデン）、フローニンゲン医科大学（オランダ王国）、インドテリー工科大学（インド）及びロンドン大学クイーン・メアリー（連合王国）と連携して計画調書等の申請書類に記載の事項について確実に実施する。」

また、同博士課程教育リーディングプログラム オンリーワン型「統合膜科学によるイノベーションを担う次世代グローバルリーダー養成プログラム」について、同プログラムの公募要領に定められた「当該プログラムが採択された場合にこれを確実に実施することを証する文書」に関し以下のとおり確認した。

「『統合膜科学によるイノベーションを担う次世代グローバルリーダー養成プログラム』について、当該プログラムが採択された際には、医学研究科医科学専攻、医学研究科バイオメディカルサイエンス専攻、工学研究科応用化学専攻及び自然科学系先端融合研究環バイオシグナル研究センターの参画の下、独立行政法人理化学研究所発生・再生科学総合研究センター、公益財団法人高輝度光科学研究センター、独立行政法人医薬基盤研究所、独立行政法人産業技術総合研究所及び独立行政法人医薬品医療機器総合機構と連携して計画調書等の申請書類に記載の事項について確実に実施する。」

(2) 外国の大学との学術交流協定の締結について

リール第三大学（フランス共和国）と大学間学術交流協定を締結することについて、5月28日から6月7日までの間で持ち回り開催された国際交流委員会で審議了承された旨説明があり、審議の結果、原案のとおり承認した。

報告事項

(1) 独立監査人の監査報告について

国立大学法人法第35条において準用する独立行政法人通則法第39条の規定に基づく第9期事業年度における財務諸表等の監査結果について報告があった。

(2) 監査報告について

国立大学法人法第11条第4項及び国立大学法人法第35条において準用する独立行政法人通則法第38条第2項の規定に基づく第9期事業年度における財務諸表等の監査結果、及び平成24年度監事監査結果について報告があった。

以上